

健康管理システム等標準化検討会
予防接種ワーキングチーム（第8回）
ペンダ分科会（第5回）合同追加開催
令和6年6月20日 【別途添付：別紙2-1】
別途添付資料については修正ファイルのみ配布

（別紙2-1）機能・帳票要件

機能・帳票要件一覧(ツリー図)

大項目が数字の事業が標準仕様書の対象範囲、英字は標準仕様書の対象範囲外となる。

大項目	中項目	頁番号
健康管理	1. 健康管理共通	... 1
	4. 【成人保健】精密検査情報管理	... 7
	6. 【母子保健】妊産婦管理	... 10
	1.1. 他システム連携	
	1.2. マスタ管理機能	
	4.1. 精密検査結果管理機能	
	4.2. 精密検査結果一括参照機能	
	4.3. 帳票出力機能	
	6.1. 妊娠届出情報管理機能	
	6.2. 妊娠届出一覧管理機能	
	6.3. 妊娠届出帳票出力機能	
	6.29. 出産の状態管理機能	
	6.30. 出産の状態一覧管理機能	
	6.4. 妊婦健診情報管理機能	
	6.5. 妊婦健診一覧管理機能	
	6.6. 妊婦健診帳票出力機能	
	6.7. 妊婦健診費用助成情報管理機能	
	6.8. 妊婦健診費用助成一覧管理機能	
	6.9. 妊婦健診費用助成帳票出力機能	
	6.10. 妊産婦歯科健診情報管理機能	
	6.11. 妊産婦歯科健診一覧管理機能	
	6.12. 妊産婦歯科精密健診情報管理機能	
	6.13. 妊婦精密健診情報管理機能	
	6.21. 妊婦精密健診一覧管理機能	
	6.14. 産婦健診情報管理機能	
	6.15. 産婦健診一覧管理機能	
	6.22. 産婦健診帳票出力機能	
	6.23. 産婦健診費用助成情報管理機能	
	6.24. 産婦健診費用助成一覧管理機能	
	6.25. 産婦健診費用助成帳票出力機能	
	6.16. 産婦精密健診情報管理機能	
	6.26. 産婦精密健診一覧管理機能	
	6.17. 産後ケア情報管理	
	6.27. 産後ケア一覧管理機能	
	6.18. 産後ケア帳票出力機能	
	6.31. 妊婦のための支援給付支給状況管理機能	
	6.32. 妊婦のための支援給付支給状況一覧管理機能	
	6.28. 結果情報等取込機能	

機能・帳票要件一覧(ツリー図)

大項目が数字の事業が標準仕様書の対象範囲、英字は標準仕様書の対象範囲外となる。

大項目	中項目	頁番号
7.【母子保健】乳幼児管理	7.1.出生時情報管理機能 7.2.出生時情報一覧管理機能 7.3.新生児聴覚スクリーニング検査情報管理機能 7.4.新生児聴覚スクリーニング検査一覧管理機能 7.5.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成情報管理機能 7.6.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成一覧管理機能 7.7.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成帳票出力機能 7.8.乳幼児健診対象者管理機能 7.9.乳幼児健診情報管理機能 7.10.乳幼児健診一覧管理機能 7.11.乳幼児健診帳票出力機能 7.12.乳幼児精密健診情報管理機能 7.13.乳幼児精密健診一覧管理機能 7.14.未受診者勧奨管理機能 7.15.未受診者一覧管理機能 7.16.未受診者帳票出力機能 7.20.結果情報等取込機能 7.19.帳票出力機能	... 17
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.1.訪問情報管理機能 8.2.相談情報管理機能 8.3.教育情報管理機能 8.4.帳票出力機能	... 24
9.【母子保健】養育医療管理	9.1.申請情報管理機能 9.2.申請情報一覧管理機能 9.3.判定結果管理機能 9.4.実施情報管理機能 9.5.実施情報一覧管理機能 9.6.帳票出力機能	... 26
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨管理機能接種対象者抽出機能 10.2.個別発行機能 10.3.帳票出力機能	... 29
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能 11.2.接種結果一括参照機能 11.3.接種結果提供機能 11.4.健康被害救済制度 11.5.帳票出力機能 11.6.マスタ管理機能	... 34

健康管理システム

小項目には機能ID(旧)のIDを設定している。

【実装区分】 : 実装必須機能、: 標準オプション機能、×: 実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定履歴 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (華育医療以外)	母子保健 (華育医療のみ)			
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	1.1.1.	修正	0190001 0190569	住民基本台帳システムに、住民基本台帳情報を照会する。 1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システム（サブユニット含む）で利用できること 2 連携頻度はリアル・日次・月次とする 3 支援措置対象者情報も連携できること。				・住民基本台帳情報との連携要件を定めている。 自治体の運用やベンダーシステムの形態により様々な運用形態があるため、標準として必要と想定される要件を追記している。 ・具体的な連携項目は、デジタル庁が「機能別連携仕様」として定めている。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムへ、予防接種対象者情報を連携するにあたり、日次以上の頻度で連携が想定されているため、月次を削除した。 旧機能IDは0190001である。	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190570	住民基本台帳の異動情報を元に、予防接種対象者番号の探番ができること。 1 出生・転入時等を発行機契に新規探番できること 2 番号体系は以下とする 地区町村コード（6桁）+対象者番号（15桁）の合計21桁		×	×		<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムへ、予防接種対象者情報を提供する際に、健康管理システム内で、予防接種対象者番号の探番が必要であることから、新規追加した。	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	1.1.10.	補記	0190009	後期高齢者医療システムに、後期高齢者医療保険情報を照会する。 1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システムで利用できること 2 異動内容をEUC機能等により確認できること		×	×	・具体的な連携項目は、デジタル庁が「機能別連携仕様」として定めている。 ・機能ID（新規探番）を実装する場合は、当要件は標準オプション機能とする。		
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	1.1.11.	補記	0190010	後期高齢者医療システムに、後期高齢者医療保険情報を照会する。 1 連携頻度は日次・月次とする		×	×	・機能ID（新規探番）を実装する場合は、当要件は標準オプション機能とする。		
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190571	後期高齢者医療広域連合電算処理システムより提供される後期高齢者医療の被保険者情報ファイルを取り込み、被保険者情報（後期高齢者医療）を健康管理システムで利用できること。 1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システムで利用できること		×	×	・当要件は後期高齢支援システムとファイル受け渡しの調整が行われている前提で利用できる機能要件である。 また、庁内データ連携機能ではなく、後期高齢者医療広域連合より提供されるファイルを取り込む機能を想定している。 ・連携項目は「後期高齢者医療広域連合電算処理システム外部インターフェース仕様書」の被保険者情報ファイルに準拠することとする。 ・後期高齢支援システム標準仕様書において、被保険者情報は広域連合を正本とし、他システム連携はオプション機能と整理されていることから、追加を行っている。		
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190572	後期高齢者医療広域連合電算処理システムより提供される後期高齢者医療の被保険者情報ファイルを取り込み、被保険者情報（後期高齢者医療）を健康管理システムで利用できること。 1 連携頻度は日次・月次とする		×	×			
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190573	後期高齢者医療広域連合電算処理システムより提供される後期高齢者医療の被保険者情報ファイルを取り込み、被保険者情報（後期高齢者医療）を健康管理システムで利用できること。 1 連携頻度はリアルとする		×	×			

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
1. 健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190574	以下情報の区分を管理(登録・修正・削除・照会)できること。 ・生活保護対象区分 ・非課税世帯対象区分 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照		x	x	生活保護受給世帯や、非課税世帯により、減免であることを表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 医療機関窓口において、対象者が減免対象かどうか、また自己負担額の案内ができるように、予診情報・予防接種記録管理システムに、当該情報を連携する必要があることから、新規追加した。	令和8年4月1日
1. 健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190575	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報の区分を提供する。 ・生活保護対象区分 ・非課税世帯対象区分 1 「IFID 001 接種対象者情報の送信」に準拠すること		x	x	・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。		令和8年4月1日
1. 健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190576	以下情報の区分を管理(登録・修正・削除・照会)できること。 ・中国残留邦人対象区分 ・障がい者区分 ・その他の条件(原爆手帳、公害医療手帳等) 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照		x	x	中国残留邦人であることや、障がいを有すること、その他条件により減免であることを表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。	標準オプション機能 であるため未規定	
1. 健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190577	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報の区分を提供する。 ・中国残留邦人対象区分 ・障がい者区分 ・その他の条件(原爆手帳、公害医療手帳等) 1 「IFID 001 接種対象者情報の送信」に準拠すること		x	x	・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。	標準オプション機能 であるため未規定	
1. 健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190578	以下情報の区分を管理(登録・修正・削除・照会)できること。 ・高齢者定期接種対象区分 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照		x	x	B類疾病において、60~64歳で障がいを有することにより定期接種対象となることを表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムにおいて、勧奨条件や接種チェックに必要な情報であるため、新規追加した。	令和8年4月1日
1. 健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190579	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報の区分を提供する。 ・高齢者定期接種対象区分 1 「IFID 001 接種対象者情報の送信」に準拠すること		x	x	・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。		令和8年4月1日
1. 健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190580	以下情報の区分を管理(登録・修正・削除・照会)できること。 ・長期療養区分 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照		x	x	・長期療養により、定期接種対象期間を過ぎた場合でも定期接種として取り扱うことを表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。		令和8年4月1日
1. 健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190581	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報の区分を提供する。 ・長期療養区分 1 「IFID 001 接種対象者情報の送信」に準拠すること		x	x	・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。		令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190582	以下情報の区分を管理(登録・修正・削除・照会)できること。 ・その他区分 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照		×	×	・その他の理由により、定期接種として取り扱うことを表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。		令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190583	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報の区分を提供する。 ・その他区分 1 「IFID 001 接種対象者情報の送信」に準拠すること		×	×	・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。		令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190584	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報の区分を提供する。 ・不開示フラグ 1 「IFID 001 接種対象者情報の送信」に準拠すること		×	×	・情報開示制限をする目的であり、支援措置対象者、及び要配慮者に該当する情報である。 ・支援措置対象者や、要配慮者の管理機能は定義済。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムにおいて、不開示情報の管理が必要であるため、新規追加した。	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190585	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報の区分を提供する。 ・通知対象外区分 1 「IFID 001 接種対象者情報の送信」に準拠すること		×	×	・勧奨通知が実施されないようにする目的である。 ・通知対象外情報の管理機能は定義済。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムにおいて、勧奨通知が実施されないようにするために管理が必要であるため、新規追加した。	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190586	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報を提供する。 ・母子保健情報 1 以下IFに準拠すること IFID 012 1歳6ヶ月児健診結果の送信 IFID 013 3~4か月児健診結果の送信 IFID 014 3歳児健診結果の送信 IFID 017 産婦精密健診結果の送信 IFID 018 出産の状態に係る情報の送信 IFID 019 出生時状況の送信 IFID 020 新生児聴覚検査結果の送信 IFID 021 妊娠届出情報の送信 IFID 022 妊婦健診結果の送信 IFID 023 妊婦精健結果の送信 IFID 024 養育医療申請情報の送信		×	×	・乳幼児情報を予診情報・予防接種記録管理システムに連携する機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムから予防接種DBに匿名情報として提供し、研究分野に活かすための情報連携として、新規追加した。	標準オプション機能であるため未規定
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190587	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに、以下情報を提供する。 ・自治体検診情報 1 以下IFに準拠すること IFID 015 肝炎ウイルス一次検診結果の送信 IFID 016 肝炎ウイルス精密検査結果の送信		×	×	・自治体検診情報を予診情報・予防接種記録管理システムに連携する機能である。		標準オプション機能であるため未規定
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190588	障害者福祉システムに精神障害者保健福祉手帳情報を提供する。		×	×	精神障害者保健福祉手帳を健康管理システムとして利用する場合の要件である。		
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190589	障害者福祉システムに自立支援医療(精神通院医療)情報を提供する。		×	×	自立支援医療(精神通院医療)を健康管理システムとして利用する場合の要件である。		
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190590	障害者福祉システムに自立支援医療(育成医療)情報を提供する。		×	×	自立支援医療(育成医療)を健康管理システムとして利用する場合の要件である。		

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	修正	0190569 0190591	<p>API連携により、PMHに予防接種対象者情報を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> -1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V000-E02_予防接種対象者情報登録API（自治体）」 <p>JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに予防接種対象者情報を提供する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「IFID 001 接種対象者情報の送信」に準拠すること 2 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること 3 差分とすること 		x	x	<p>【第2.0版】検討会での議論の結果、当機能を追加</p> <p>-本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。</p> <p>-差分連携は令和6年度にデジタル庁が開発する予定であるが、API設計書が変更となる可能性がある点に留意すること。</p> <p>PMHから予診情報・予防接種記録管理システムへの移管に伴い要件を修正した。</p> <p>旧機能IDは0190559である。</p>	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 健康管理システムとPMH予診情報・予防接種記録管理システムの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190592	<p>JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに予防接種対象者情報を提供した結果を受領し確認できること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「IFID 003 接種対象者登録・更新エラー情報連携」に準拠すること 		x	x		<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定>	標準オプション機能であるため未規定
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	修正	0190569 0190593	<p>API連携により、予防接種記録情報を照会する。</p> <ul style="list-style-type: none"> -1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V000-E06_予防接種結果情報登録API（自治体）」 -2 全件取得、または期間指定による差分取得ができるること <p>JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムから、期間を指定して予防接種記録情報を照会する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「IFID 010 接種記録の受信」に準拠すること 		x	x	<p>【第2.0版】検討会での議論の結果、当機能を追加</p> <p>-本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。</p> <p>PMHから予診情報・予防接種記録管理システムへの移管に伴い要件を修正した。</p> <p>旧機能IDは0190559である。</p>	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 健康管理システムとPMH予診情報・予防接種記録管理システムの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190594	<p>JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムから、対象者を指定して予防接種記録情報を照会する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「IFID 010 接種記録の受信」に準拠すること 		x	x		<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定>	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190595	<p>JSONまたはCSVデータの自動API連携により、PMHに母子保健対象者情報を提供する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 JSONの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E02_妊婦健診対象者情報登録API（自治体）」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E02_乳幼児健診対象者情報登録API（自治体）」 2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】0703_基本設計書_ファイル設計書_妊婦健診対象者情報登録用ファイル」 「【PMH】0703_基本設計書_ファイル設計書_乳幼児健診対象者情報登録用ファイル」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E01_妊婦健診対象者情報登録API（自治体/CSV）」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E01_乳幼児健診対象者情報登録API（自治体/CSV）」 3 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること 4 差分連携とすること 			x		PMHとの連携に伴い機能を追加	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190596	<p>API連携により、PMHから母子保健対象者情報登録結果を照会する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E04_妊婦健診対象者情報登録結果取得API（自治体）」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E04_乳幼児健診対象者情報登録結果取得API（自治体）」 2 処理通番を指定して取得できること 			x	PMHとの連携に伴い機能を追加	標準オプション機能であるため未規定	

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	削除	0190561	<p>API連携により、PMHに母子保健対象者情報を提供する。</p> <p>1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E02_妊婦健診対象者情報登録API（自治体）」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E02_乳幼児健診対象者情報登録API（自治体）」</p> <p>2 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること</p> <p>3 差分とすること</p>			x	<p>【第2.0版】検討会での議論の結果、当機能を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> 本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。 差分連携は令和6年度にデジタル庁が開発する予定であるが、API設計書が変更となる可能性がある点に留意すること。 	健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190597	<p>API連携により、PMHから母子保健健診結果情報を照会する。</p> <p>1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E06_妊婦健診結果情報登録API（自治体）」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E06_乳幼児健診結果情報登録API（自治体）」</p> <p>2 全件取得、または期間指定による差分取得ができること</p>			x		PMHとの連携に伴い機能を追加	標準オプション機能であるため未規定
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	新規追加	0190598	<p>PMHから取得した母子保健健診結果情報（JSONまたはCSVデータ）を一括して取り込むことができる。</p> <p>1 JSONの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E06_妊婦健診結果情報登録API（自治体）」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E06_乳幼児健診結果情報登録API（自治体）」</p> <p>2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】0703_基本設計書_ファイル設計書_妊婦健診結果情報ファイル」 「【PMH】0703_基本設計書_ファイル設計書_乳幼児健診結果情報ファイル」</p>			x		PMHとの連携に伴い機能を追加	令和8年4月1日
1.健康管理共通	1.1.他システム連携	-	削除	0190562	<p>API連携により、PMHから母子保健健診結果情報を照会する。</p> <p>1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E06_妊婦健診結果情報登録API（自治体）」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E061_乳幼児健診結果情報登録API（自治体）」</p> <p>2 全件取得、または期間指定による差分取得ができること</p>			x	<p>【第2.0版】検討会での議論の結果、当機能を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> 本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。 	健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。	令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
1.健康 管理共 通	1.2.マ スク管 理機能	1.2.20.	修正	0190052 0190599	事業の情報を管理(登録、修正、削除、照会)できること。 1 当機能にて成人保健、母子保健における市区町村拡張事業の追加、予防接種における任意接種や風しん抗体検査の追加ができること 2 同じ業務でも複数の事業を実施している場合には、複数の事業が管理できること(例:栄養教室・禁煙教室・歯科教室) 3 対象となる年齢および性別を管理できること 4 対象となる年齢の基準日は任意に設定できること 5 対象となる受診歴の間隔を任意に設定できること 6 当機能にて追加した事業は、該当する分野(成人保健・母子保健・予防接種)の中において、既に登録されている事業と同様の取り扱いができること。 7 予防接種においては、予防接種管理番号を管理できること			x	・健康管理は、地域特性により実施すべき事業に差が生じる分野となる。地域住民の健康を守るために、地方自治体の創意工夫により実施している事業がシステムで管理できないという機能低下を防ぐため、当該要件を設けている。 ・これら機能IDの「事業」とは成人保健では各かん検診や教育・訪問・指導等、母子保健では各健診や母子保健指導等を指す。 ・「予防接種管理番号」とは、予診情報・予防接種記録管理システムにおいて、予防接種の種別や回数を判別する	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムにおいて、「予防接種管理番号」で予防接種の種別や回数を管理する。当番号を健康管理システムでも管理する要件を追加した。 旧機能IDは0190052である。	令和8年4月1日

健康管理システム

小項目には機能ID(旧)のIDを設定している。

【実装区分】 : 実装必須機能、: 標準オプション機能、×: 実装不可機能

大項目	中項目	小項目 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日	
4.【成人保健】精密検査情報管理									
4.【成 人保 健】精 密検 査 結果管 理機能	4.1.精 密検 査 結果管 理機能	4.1.1.	0190219	<p>精密検査ごとに、住民を指定して結果情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。</p> <p>1 受診歴を管理できること 2 一次検診結果が精密検査対象であるかチェック(エラー・アラート)できること。</p> <p>【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_04.【成人保健】精密検査情報管理」の以下参照 [肺がん精密検査] [乳がん精密検査] [胃がん精密検査] [子宮頸がん精密検査] [大腸がん精密検査] [肝炎ウイルス精密検査] [骨粗鬆症精密検査] [歯周疾患検診精密検査]</p>		<p>管理項目は、以下自治体検診結果用フォーマットのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 01112: 肺がん精密検査セクション 01114: 乳がん精密検査セクション 01116: 胃がん精密検査セクション 01118: 子宮頸がん精密検査セクション 01120: 大腸がん精密検査セクション 01122: 肝炎検診精密検査セクション 01124: 骨粗鬆症精密検査セクション 01126: 歯周疾患精密検査セクション</p>			
4.【成 人保 健】精 密検 査 結果管 理機能	4.1.精 密検 査 結果管 理機能	-	訂正	0190486	<p>以下を自動計算できること</p> <p>【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_04.【成人保健】精密検査情報管理03.【成人保健】検診情報管理」の以下参照 [肺がん精密検査一次検診]: 実施時年齢 [乳がん精密検査一次検診]: 実施時年齢 [胃がん精密検査一次検診]: 実施時年齢 [子宮頸がん精密検査一次検診]: 実施時年齢 [大腸がん精密検査一次検診]: 実施時年齢 [肝炎ウイルス精密検査一次検診]: 実施時年齢 [骨粗鬆症精密検査一次検診]: 実施時年齢 [歯周疾患精密検査一次検診]: 実施時年齢</p>				
4.【成 人保 健】精 密検 査 結果管 理機能	4.1.精 密検 査 結果管 理機能	4.1.1.		0190220	<p>精密検査ごとに、住民を指定して結果情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。</p> <p>1 一次検診情報の任意の管理項目を参照できること</p>				
4.【成 人保 健】精 密検 査 結果管 理機能	4.1.精 密検 査 結果管 理機能	4.1.2.		0190221	<p>精密検査ごとに、結果情報ファイルを使用して一括して取り込みできること。</p> <p>1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること 2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる</p>				
4.【成 人保 健】精 密検 査 結果管 理機能	4.1.精 密検 査 結果管 理機能	4.1.3.		0190222	<p>健(検)診結果の標準化様式の取り込みができること。</p> <p>1 健診機関が地方自治体へ提出する自治体検診結果用フォーマットのことである</p>		PHRに対応に伴う医療機関標準XML取り込みに関する要件である。		

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
4.【成人保健】精密検査結果管理機能	4.1.精密検査結果管理機能	4.1.4.		0190223	エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。				
4.【成人保健】精密検査結果管理機能	4.1.精密検査結果管理機能	4.1.5.		0190224	精密検査ごとに結果情報を一括で登録できること。		ファイル取込ではなく、オンライン上で複数件数を同時登録する機能である。		
4.【成人保健】精密検査結果管理機能	4.1.精密検査結果管理機能	-		0190487	精密検査ごとに結果情報を連続で登録できること。		複数件数を同時登録するのではなく、受診日等を一度入力すれば、2件目以降入力を省略して連続的に単件登録できるような機能である。		
4.【成人保健】精密検査結果一括参照機能	4.2.精密検査結果一括参照機能	4.2.1.		0190225	精密検査ごとに、精密検査結果情報を一覧で確認できること(EUCができること)。 1 一次検診情報の任意の管理項目を参照できること				
4.【成人保健】精密検査結果一括参照機能	4.2.精密検査結果一括参照機能	4.2.2.		0190226	精密検査ごとに、未受診者勧奨対象者を抽出、一覧で確認できること(EUCができること)。 1 一次検診情報の任意の管理項目を参照できること				
4.【成人保健】精密検査結果一括参照機能	4.2.精密検査結果一括参照機能	4.2.3.		0190227	精密検査情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと 2 一次検診情報の任意の管理項目を参照できること				
4.【成人保健】精密検査結果出力機能	4.3.帳票出力機能	4.3.1.		0190228	未受診者勧奨通知が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。		精密検査の未受診者に対し、対象者別に勧奨通知や、受診状況確認を行うための帳票を想定している。		
4.【成人保健】精密検査結果出力機能	4.3.帳票出力機能	4.3.2.		0190229	各精密検査の結果票を出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。		精密検査の結果を通知する帳票を想定している。		

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
4.【成人保健】精密検査情報管理	4.3.帳票出力機能	4.3.3.		0190230	受診者用、医療機関用の各精密検査の追跡調査用の帳票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。		各種がん検診、独自施策事業等において、要精密検査とされた対象者が、医療機関を受診し、その診断結果を地方自治体が把握することを目的とした帳票を想定している。		

健康管理システム

小項目には機能ID(旧)のIDを設定している。

【実装区分】 : 実装必須機能、 : 標準オプション機能、 × : 実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定履歴 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (基幹医療以外)	母子保健 (基幹医療のみ)			
6.【母子保健】妊娠届出情報管理機能	6.1.妊娠届出情報管理機能	6.1.1.		0190237	妊娠届出(新規・転入)の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 1 多胎の場合にも管理できること 2 母子手帳の発行及び再発行の情報も管理できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊娠届出情報」および「妊娠届出アンケート」ならびに「母子健康手帳交付情報」			x	管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 80.母子保健法による妊娠の届出に関する情報		
6.【母子保健】妊娠届出情報管理機能	6.1.妊娠届出情報管理機能	6.1.2.		0190238	妊娠届出時の妊娠週数、妊娠月数が自動算出できること。 1 届出日と出産予定日から届出時の妊娠週数と妊娠月数が自動的に設定できること 2 自動算出後に手修正できること			x			
6.【母子保健】妊娠届出情報管理機能	6.1.妊娠届出情報管理機能	6.1.3.		0190239	母子手帳情報登録時、母子手帳番号が自動付番できること。 1 母子手帳番号は「年度(西暦下2桁)+登録支所+通番」を基本として、パラメータによって自由に付番条件を追加、編集できること。なお自動付番の有無は設定可能であること。 2 母子手帳番号を手入力した場合に重複番号を抑止すること 3 多胎児に対して付番ができること 4 自動算出後に手修正できること			x	・母子手帳番号を健康管理システムとして自動付番する要件であるが、自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 ・付番方法は地方自治体により異なることからパラメータで自由に設定できることとする。		
6.【母子保健】妊娠届出情報管理機能	6.1.妊娠届出情報管理機能	-	新規追加	0190600	自治体別受診券IDを管理できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊娠届出情報」[妊娠健診受診券ID発行情報]参照			x	「自治体別受診券ID」はPMHとの連携(機能ID0190561)で利用する項目である。	PMHとの連携に伴い機能を追加	令和8年4月1日
6.【母子保健】妊娠届出情報管理機能	6.1.妊娠届出情報管理機能	6.1.3.	新規追加	0190601	母子手帳情報登録時、自治体別受診券IDが自動付番できること。 1 PMHとの連携仕様(機能ID0190561)に準じたIDを付番できること 2 自動付番後に手修正できること			x		PMHとの連携に伴い機能を追加	標準オプション機能であるため未規定
6.【母子保健】妊娠届出一覧管理機能	6.2.妊娠届出一覧管理機能	6.2.1.		0190242	妊娠届出情報を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
6.【母子保健】妊娠届出一覧管理機能	6.2.妊娠届出一覧管理機能	6.2.1.		0190243	妊娠届出情報を一覧で確認できること(EUCができること)。 1 乳児の情報も一覧で確認できること			x			
6.【母子保健】妊娠届出一覧管理機能	6.2.妊娠届出一覧管理機能	6.2.2.		0190244	ハイリスク、フォロー対象者を一覧で確認できること(EUCができること)。 1 ハイリスク対象者の条件を設定できること 2 フォロー対象者の条件を設定できること			x			
6.【母子保健】妊娠届出一覧管理機能	6.2.妊娠届出一覧管理機能	6.2.3.		0190245	妊娠届出情報を対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
6.【母子保健】妊娠届出一覧管理機能	6.3.妊娠届出帳票出力機能	6.3.1.		0190246	妊娠宛てのお知らせ通知を出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			x			

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日	
						健康管理システム	母子保健 (健診医療以外)	母子保健 (健診医療のみ)				
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.3.妊産婦個人台帳票出力機能	6.3.2.		0190247	妊産婦個人台帳を出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			×	妊産婦個人台帳は妊産婦に対してフォロー等を実施する際に、対象者の妊娠期から産後までの情報を一括で確認するための要件として設けている。			
6.【母子保健】出産の状態管理機能	-			0190488	出産の状態に係る情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[出産の状態に係る情報]参照			×				
6.【母子保健】出産の状態一覧管理機能	-			0190489	出産の状態に係る情報を一覧で確認できること(EUCができること)。			×				
6.【母子保健】妊産婦健診情報管理機能	6.4.妊婦健診の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 1 届出番号と紐づけて、健診回数の管理ができること 2 以下のケースにおいても受診結果が管理できること。また区分などで見分けがつけられること。(里帰り等他自治体で受診したケース) 3 15回以上の健診回数上乗せを管理できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊婦健診結果]参照	6.4.1.		0190248	妊婦健診の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 1 届出番号と紐づけて、健診回数の管理ができること 2 以下のケースにおいても受診結果が管理できること。また区分などで見分けがつけられること。(里帰り等他自治体で受診したケース) 3 15回以上の健診回数上乗せを管理できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊婦健診結果]参照			×	管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 ⑥ 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報 妊婦健診情報・妊婦健診情報			
6.【母子保健】妊産婦健診情報管理機能	6.4.妊婦健診の各種情報について妊娠週数は自動算出もできること。 1 受診日と届出時の出産予定日から受診時点の妊娠週数を自動的に設定できること	6.4.2.		0190250	妊婦健診の各種情報について妊娠週数は自動算出もできること。 1 受診日と届出時の出産予定日から受診時点の妊娠週数を自動的に設定できること			×				
6.【母子保健】妊産婦健診情報管理機能	6.4.4.妊婦健診結果情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。	6.4.4.		0190253	妊婦健診結果情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			×				
6.【母子保健】妊産婦健診一覧管理機能	6.5.妊婦健診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと	6.5.1.		0190254	妊婦健診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			×				
6.【母子保健】妊産婦健診情報出力機能	6.6.未受診者への勧奨通知の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。	6.6.1.		0190255	未受診者への勧奨通知の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。			×				
6.【母子保健】妊産婦健診受診券出力機能	6.6.妊婦健診受診券が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。 1 発行履歴の管理ができること 2 任意の受診券(枚数)を選択して出力できること	6.6.2.		0190256	妊婦健診受診券が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。 1 発行履歴の管理ができること 2 任意の受診券(枚数)を選択して出力できること			×				
6.【母子保健】妊産婦健診費用助成情報管理機能	6.7.妊婦健診費用助成の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊婦健診費用助成]参照	6.7.1.		0190257	妊婦健診費用助成の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊婦健診費用助成]参照			×	妊婦健診費用助成は償還払いの要件を意図している。			
6.【母子保健】妊産婦健診費用助成情報管理機能	6.7.妊婦健診費用助成の上限金額が管理できること	6.7.2.		0190258	妊婦健診費用助成の上限金額が管理できること			×				

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日	
						健康管理システム	母子保健 (健診情報以外)	母子保健 (健診情報のみ)				
6.【母子保健】妊婦健診費用助成情報管理機能	6.7.妊婦健診費用助成情報管理機能	6.7.3.		0190259	妊婦健診費用助成情報を登録時、助成金額・助成回数の上限チェック(エラー・アラート)ができること。			x				
6.【母子保健】妊婦健診費用助成一覧管理機能	6.8.妊婦健診費用助成一覧管理機能	6.8.1.		0190260	決定日範囲を指定して妊婦健康診査費用助成の決定者を一覧で確認できること(EUCができること)。			x				
6.【母子保健】妊婦健診費用助成一覧管理機能	6.8.妊婦健診費用助成一覧管理機能	6.8.2.		0190261	決定日範囲を指定して妊婦健康診査費用助成の明細を一覧で確認できること(EUCができること)。			x				
6.【母子保健】妊婦健診費用助成一覧管理機能	6.8.妊婦健診費用助成一覧管理機能	6.8.3.		0190262	妊婦健診費用助成情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x				
6.【母子保健】妊産婦管理	6.9.妊婦健診費用助成帳票出力機能	6.9.1.		0190263	妊婦健診費用助成決定通知の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。			x				
6.【母子保健】妊産婦管理	6.9.妊婦健診費用助成帳票出力機能	-		0190490	妊婦健診費用助成却下通知の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。			x				
6.【母子保健】妊産婦管理	6.10.妊産婦歯科健診情報管理機能	6.10.1.		0190264	妊産婦歯科健診の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊産婦歯科健診結果]参照			x	管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 86 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報 妊婦健診情報>妊婦健診情報>妊婦歯科情報			
6.【母子保健】妊産婦管理	6.10.妊産婦歯科健診情報管理機能	-		0190491	以下を自動計算できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」の以下参照 [妊婦歯科健診結果]:妊娠週数 [妊婦歯科健診結果]:(ありの場合)要治療のむし歯本数			x				
6.【母子保健】妊産婦管理	6.10.妊産婦歯科健診情報管理機能	-		0190492	妊産婦歯科健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x				
6.【母子保健】妊産婦管理	6.11.妊産婦歯科健診一覧管理機能	6.11.1.		0190266	妊産婦歯科健診情報の結果を一覧で確認できること(EUCができること)。			x				

大項目	中項目	小項目	改定履歴 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (健診医療以外)	母子保健 (健診医療のみ)			
6.【母子保健】妊産婦健康管理機能	6.11.妊産婦歯科健診一覧管理機能	6.11.2.		0190267	妊産婦歯科健診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
6.【母子保健】妊産婦歯科精密健診情報管理機能	6.12.妊産婦歯科精密健診情報管理機能	6.12.1.		0190268	妊産婦歯科精検の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 1 妊産婦歯科健診情報を参照できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊産婦歯科精密健診結果]参照			x			
6.【母子保健】妊産婦歯科精密健診情報管理機能	6.12.妊産婦歯科精密健診情報管理機能	-		0190493	妊産婦歯科精検情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x			
6.【母子保健】妊産婦歯科精密健診情報管理機能	6.12.妊産婦歯科精密健診情報管理機能	6.12.2.		0190269	妊産婦歯科精検情報の結果を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
6.【母子保健】妊産婦歯科精密健診情報管理機能	6.12.妊産婦歯科精密健診情報管理機能	-		0190494	妊産婦歯科精検情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.13.妊婦精密健診情報管理機能	6.13.1.		0190270	妊婦精密健診の結果情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊婦精密健診結果]参照			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.13.妊婦精密健診情報管理機能	-		0190495	妊婦精密健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.21.妊婦精密健診一覧管理機能	-		0190496	妊婦精密健診情報の結果を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.21.妊婦精密健診一覧管理機能	-		0190497	妊婦精密健診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.14.産婦健診情報管理機能	6.14.1.		0190272	産婦健診の結果情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[産婦健診結果]参照			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.14.産婦健診情報管理機能	-		0190498	産婦健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x			

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (健診医療以外)	母子保健 (健診医療のみ)			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.14.産婦健診情報管理機能	6.14.2.		0190273	以下を自動計算できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_08.【母子保健】産婦健診結果」の以下参照 [母子保健_産婦健診結果情報] : EPDS評価点数 [母子保健_産婦健診結果情報] : 赤ちゃんへの気持ち評価点数			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.15.産婦健診一覧管理機能	6.15.1.		0190275	産婦健診情報をに対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.22.産婦健診帳票出力機能	-		0190499	産婦健診受診券が 출력できること(機能ID0190126に準じて出力)。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.23.産婦健診費用助成情報管理機能	-		0190500	産婦健診費用助成の各種情報が管理(登録・更新・削除・照会)できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[産婦健診費用助成]参照			x	産婦健診費用助成は償還払いの要件を意図している。		
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.23.産婦健診費用助成情報管理機能	-		0190501	産婦健診費用助成の上限金額が管理できること			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.23.産婦健診費用助成情報管理機能	-		0190502	産婦健診費用助成情報を登録時、助成金額・助成回数の上限チェック(エラー・アラート)ができること。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.24.産婦健診費用助成一覧管理機能	-		0190503	決定日範囲を指定して産婦健康診査費用助成の費用助成の決定者を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.24.産婦健診費用助成一覧管理機能	-		0190504	決定日範囲を指定して産婦健康診査費用助成の明細を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.24.産婦健診費用助成一覧管理機能	-		0190505	産婦健診費用助成情報をに対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.25.産婦健診費用助成帳票出力機能	-		0190506	産婦健診費用助成決定通知の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.25.産婦健診費用助成帳票出力機能	-		0190507	産婦健診費用助成却下通知の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。			x			

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (健診医療以外)	母子保健 (健診医療のみ)			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.16.産婦精密健診情報管	6.16.1.		0190276	産婦精密健診の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[産婦精密健診結果]参照			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.16.産婦精密健診情報管	-		0190508	産婦精密健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.26.産婦精密健診一覧管	-		0190509	産婦精密健診情報の結果を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.26.産婦精密健診一覧管	-		0190510	産婦精密健診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.17.産後ケア情報管	6.17.1.		0190278	産後ケア事業の申請および利用実績情報を管理(登録・更新・削除・照会)ができること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[産後ケア事業情報]参照			x	産後ケア事業に関しては母子保健法に示されているものの、実装実績が少ない事業であることから標準オプション機能としている。		
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.17.産後ケア情報管	6.17.3.		0190280	産後ケアの各種情報を登録時、助成金額・助成回数の上限チェック(エラー・アラート)ができること。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.17.産後ケア情報管	-		0190511	負担金条件に影響する資格確認ができること。 ・住民税(非課税世帯) ・生活保護			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.27.産後ケア一覧管	-		0190512	産後ケアの各種情報の結果を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.27.産後ケア一覧管	-		0190513	産後ケアの各種情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.18.産後ケア帳票出力機	6.18.1.		0190281	産後ケア助成券、決定通知書、委託施設への依頼書を出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			x			
6.【母子保健】妊産婦管理機能	6.31.妊婦のための支援給付支給状況管	6.14.1.	新規追加	0190602	妊婦のための支援給付支給状況の情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊婦のための支援給付支給状況]参照			x	出産子育て応援交付金事業の給付実績管理の要件を追加 適合基準日に関しては関係省庁と調整中となります	調整中のため未規定	

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (健診医療以外)	母子保健 (健診医療のみ)			
6.【母子保健】妊婦管理機能	6.31.妊婦のための支援給付支給状況管理機能	-	新規追加	0190603	妊婦のための支援給付支給状況情報登録時、支給申請(認定)日時点での住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x		出産子育て応援交付金事業の給付実績管理の要件を追加 適合基準日に関しては関係省庁と調整中となります	調整中のため未規定
6.【母子保健】妊婦管理機能	6.32.妊婦のための支援給付支給状況観察管理機能	-	新規追加	0190604	妊婦のための支援給付支給状況情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x		出産子育て応援交付金事業の給付実績管理の要件を追加 適合基準日に関しては関係省庁と調整中となります	調整中のため未規定
6.【母子保健】妊婦管理機能	6.28.結果情報等取込機能	-		0190514	OCR処理等を介して、結果情報等を電子化したファイルの取り込みができること。 1 OCRエンジンを組み込むことは不可とする。 2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること 3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる			x	・ 1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。 ・ OCR処理等を介して作成したデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれため、標準オプション機能としている。 ・ 健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。		
6.【母子保健】妊婦管理機能	6.28.結果情報等取込機能	-		0190515	OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができること。 1 OCRエンジンを組み込むことは不可とする。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照			x			
6.【母子保健】妊婦管理機能	6.28.結果情報等取込機能	-		0190516	事業ごとに、結果情報等の電子ファイルを一括して取り込みできること。 1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること 2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる			x	健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。		
6.【母子保健】妊婦管理機能	6.28.結果情報等取込機能	-		0190517	エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。			x	健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。		

健康管理システム

小項目には機能ID(旧)のIDを設定している。

【実装区分】 : 実装必須機能、: 標準オプション機能、x : 実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定履歴 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (健診医療以外)	母子保健 (健診医療のみ)			
7.【母子保健】乳幼児管理											
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.1.出生時情報管理機能	7.1.1.		0190296	出生時状況(出生連絡票の情報)の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[出生時状況]」参照			x	管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 86.母子保健法による妊娠婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報 出生時の情報の項目		
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.1.出生時情報管理機能	7.1.2.		0190297	出生時状況(出生連絡票の情報)の情報登録時、カウブ指数、バーセンタイル値の範囲は手入力の他に自動算出できること。 1 カウブ指数は身長・体重から自動計算できること 2 身長・体重・頭囲・胸囲のバーセンタイル値を自動計算できること			x	バーセンタイル値の範囲の算出については、「乳幼児身体発育評価マニュアル」をもとに算出する。		
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.1.出生時情報管理機能	7.1.3.		0190298	母親情報は住記情報の統柄から判断可能な場合は自動設定できること。 または住記情報を参照し、母親を選択できること			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.1.出生時情報管理機能	7.1.4.		0190299	父親情報は住記情報の統柄から判断可能な場合は自動設定できること。 または住記情報を参照し、父親を選択できること			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.1.出生時情報管理機能	7.1.5.		0190300	出生児の情報と母親の妊娠期の情報を紐づけて参照できること。			x			
7.【母子保健】乳報一覧管理機能	7.2.出生時情報報一覧管理機能	7.2.1.		0190303	出生児情報を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.2.出生時情報報一覧管理機能	7.2.2.		0190304	ハイリスク、フォロー対象者を一覧で確認できること(EUCができること)。 1 ハイリスク対象者の条件を設定できること 2 フォロー対象者の条件を設定できること			x	ハイリスク対象者とは、「ハイリスク」という項目をもとに抽出するのではなく、自由に抽出条件を設定しリスクが高いと考えられる者を抽出する機能を意図している。		
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.2.出生時情報報一覧管理機能	7.2.3.		0190305	出生児情報と母親の妊娠時情報とを紐づけた、新生児訪問予定者のリストを一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.2.出生時情報報一覧管理機能	7.2.4.		0190306	出生児情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.3.新生児聴覚スクリーニング検査情報管理機能	7.3.1.		0190307	新生児聴覚スクリーニング検査の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[新生児聴覚検査結果]参照			x	管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 86.母子保健法による妊娠婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報 出生時の情報の項目 > 新生児聴覚検査結果項目		

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (薬育医療以外)	母子保健 (薬育医療のみ)			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.3.新生児聴覚スクリーニング検査情報登録機能	-		0190519	新生児聴覚スクリーニング検査情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.4.新生児聴覚スクリーニング検査一覧機能	7.4.1.		0190308	新生児聴覚スクリーニング検査情報を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.5.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成情報報管理機能	7.5.1.		0190309	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成の各種情報が管理(登録・更新・削除・照会)できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[新生児聴覚スクリーニング検査費用助成]参照			x	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成は償還払いの要件を意図している。		
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.5.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成情報報管理機能	7.5.2.		0190310	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成の上限金額が管理できること 1 検査方法によって上限金額を可変にできること			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.5.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成情報報管理機能	7.5.3.		0190311	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成情報を登録時、助成金額の上限チェック(エラー・アラート)ができること。			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.6.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成一覧管理機能	7.6.1.		0190312	決定日範囲を指定して新生児聴覚スクリーニング検査費用助成の費用助成の決定者を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.6.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成一覧管理機能	7.6.2.		0190313	決定日範囲を指定して新生児聴覚スクリーニング検査費用助成の明細を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日	
						健康管理システム	母子保健 (薬育医療以外)	母子保健 (薬育医療のみ)				
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.6.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成機能	7.6.3.		0190314	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x				
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.7.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成帳票出力機能	7.7.1.		0190315	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成決定通知の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。			x				
7.【母子保健】乳幼児管理機能	7.7.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成帳票出力機能	7.7.2.		0190316	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成却下通知の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。			x				
7.【母子保健】乳幼児健診対象者管理機能	-			0190520	事業ごとに対象者を指定条件で抽出し、一覧で確認できること(EUCができること)。 <抽出条件について> 1 任意の基準日時点の住民を対象とできること 2 任意の基準日で年齢計算ができること 3 年齢計算は、暦による期間の計算(民法第143条第2項の計算)ができること 4 年齢範囲を設定できること 5 受診状態を参照した抽出ができること			x				
7.【母子保健】乳幼児健診対象者管理機能	7.8.乳幼児健診対象者管理機能	7.8.1.		0190317	集団健診の事業予定に対して対象者を割り振ることができること。 1 指定した事業(健診種類、場所、予定日、時間)に指定した条件(生年月日範囲・地区)の住民を割り振りできること 2 生年月日範囲と人数を指定し自動的に割り振りできること 3 自動的に割り振りした場合には世帯番号が同じ住民が別の事業予定に割り振りされないこと 4 割り振り済みの住民と未割り振りの住民を区別できること 5 発送対象外者や他市受診済みの対象児を除外できること			x				
7.【母子保健】乳幼児健診対象者管理機能	7.8.乳幼児健診対象者管理機能	7.8.2.		0190318	乳幼児健診対象者を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[乳幼児健診対象者]】参照			x				
7.【母子保健】乳幼児健診対象者管理機能	7.8.乳幼児健診対象者管理機能	7.8.2.	新規追加	0190605	自治体別乳幼児健診IDを管理できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[自治体別乳幼児健診ID情報]参照			x	自治体別乳幼児健診IDはPMHとの連携(機能ID0190561)で利用する項目である。	PMHとの連携に伴い機能を追加		
7.【母子保健】乳幼児健診対象者管理機能	7.8.乳幼児健診対象者管理機能	7.8.3.		0190319	各健診の健診対象者を一覧で確認できること(EUCができること)。			x				

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日	
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)				
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.1.		0190567	乳幼児健診情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」の以下を参照 1か月児健診結果 1か月児健診アンケート 3~4か月児健診結果 3~4か月児健診アンケート 1歳6か月児健診結果 1歳6か月児健診アンケート 1歳6か月児歯科健診結果 3歳児健診結果 3歳児健診アンケート 3歳児歯科健診結果 5歳児健診結果 5歳児健診結果アンケート 乳幼児健診結果(その他健診)				x	健診事業をそれぞれを管理する要件である。		令和8年4月1日
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.2.	修正	0190321 0190606	乳幼児健診情報登録時、自動算出可能な内容は手入力の他に自動算出もできること。 1 カウブ指数は身長、体重から自動計算できること 2 身長・体重・頭囲+胸囲のパーセンタイル値の範囲を自動計算できること 3 肥満度は身長、体重から自動計算できること 4 月齢は受診日から自動計算できること				x	パーセンタイル値の範囲・カウブ指数・肥満度の算出については、「乳幼児身体発育評価マニュアル」をもとに算出する。 旧機能IDは0190321である。		
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能			0190550	歯式の情報から以下を自動計算できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」 [1歳6か月児歯科健診結果]：現在歯数、要観察歯数、う歯総数 [3歳児歯科健診結果]：現在歯数、要観察歯数、う歯総数				x			
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.3.		0190322	過去の複数事業で保持している乳幼児健診受診歴を一覧で確認できること(EUCができること)。				x			
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.4.		0190323	集団健診の入力は事業の予約者または参加者など対象者を指定した条件で抽出し、複数個人を一度に登録できること。				x			
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.5.		0190324	乳幼児健診情報入力時に世帯情報確認ができること。				x			
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.6.		0190325	発育曲線(身長、体重、頭囲、胸囲)の表示、出力ができること。				x			
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.7.		0190326	乳幼児健診情報の入力、表示時に予防接種情報、妊婦情報、相談・教育情報、フォロー情報、予約情報等の関連する情報を容易に閲覧できること。また、任意の情報の修正画面に遷移できること。				x			

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日	
						健康管理システム	母子保健 (健診情報以外)	母子保健 (健育情報のみ)				
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.8.	-	0190327	乳幼児健診結果情報登録時、対象年齢範囲内かチェック(エラー・アラート)ができること。			x				
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	-	-	0190521	乳幼児健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x				
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.9.	-	0190328	精密健診の依頼について依頼内容を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[精密健診の依頼]】参照			x				
7.【母子保健】乳幼児健診情報管理機能	7.9.乳幼児健診情報管理機能	7.9.10.	-	0190329	情報提供ネットワークシステムより取得した他の市町村で実施した健診履歴情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[健診受診履歴]】参照			x	管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 86 母子保健法による妊娠婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報 健診受診履歴			
7.【母子保健】乳幼児健診一覧管理機能	7.10.乳幼児健診一覧管理機能	7.10.1.	-	0190330	乳幼児健診結果を一覧で確認できること(EUCができること)。			x				
7.【母子保健】乳幼児健診一覧管理機能	7.10.乳幼児健診一覧管理機能	7.10.1.	-	0190331	乳幼児健診結果に加えて、出生時情報も一覧で確認できること。			x				
7.【母子保健】乳幼児健診一覧管理機能	7.10.乳幼児健診一覧管理機能	7.10.2.	-	0190332	精密健診の対象者を一覧で確認できること(EUCができること)。			x				
7.【母子保健】乳幼児健診一覧管理機能	7.10.乳幼児健診一覧管理機能	7.10.3.	-	0190333	乳幼児健診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと			x				
7.【母子保健】乳幼児健診帳票出力機能	7.11.乳幼児健診帳票出力機能	7.11.1.	-	0190334	健診案内通知が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			x	健診会場や時間等をお知らせするための案内文(健診時に持参しなければならない帳票ではない)を出力する機能を想定。			
7.【母子保健】乳幼児健診帳票出力機能	7.11.乳幼児健診帳票出力機能	7.11.2.	-	0190335	健診受診票が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			x	健診受診時に健診機関・健診会場等に提示するような(金券となりうる)帳票を出力する機能を想定。			
7.【母子保健】乳幼児健診帳票出力機能	7.11.乳幼児健診帳票出力機能	7.11.3.	-	0190336	精密健診票が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			x	精密健診対象者が精密健診受診時に利用する受診票を出力する機能を想定。			
7.【母子保健】乳幼児健診帳票出力機能	7.11.乳幼児健診帳票出力機能	7.11.4.	-	0190337	診察依頼書が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			x	医療機関に対して提示する診察依頼書を出力する機能を想定。			

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
7.【母子保健】乳幼児精密健診情報管理機能	7.12.1.			019038	乳幼児精密健診の各種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[乳幼児精密健診結果]参照			x	管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 86 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報 1歳6か月の精密健診受診票情報 3歳の精密健診受診票情報		
7.【母子保健】乳幼児精密健診情報管理機能	-			0190522	以下を自動計算できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[乳幼児精密健診結果]:月齢			x			
7.【母子保健】乳幼児精密健診情報管理機能	-			0190523	乳幼児精密健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック(エラー・アラート)ができること。			x			
7.【母子保健】乳幼児精密健診一覧管理機能	7.13.1.			0190340	精密健診結果を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
7.【母子保健】未受診者勧奨管理機能	7.14.1.			0190341	未受診者勧奨情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[未受診者勧奨情報]参照			x			
7.【母子保健】未受診者一覧管理機能	7.15.1.			0190342	未受診者を一覧で確認できること(EUCができること)。			x			
7.【母子保健】未受診者報酬出力機能	7.16.1.			0190343	未受診者への勧奨通知の出力がされること(機能ID0190126に準じて出力)。			x			
7.【母子保健】結果情報等取込機能	-			0190524	OCR処理等を介して、結果情報等を電子化したファイルの取り込みができる。 1 OCRエンジンを組み込むことは不可とする。 2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること 3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる			x	・1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタルするOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。 ・OCR処理等を介して作成したデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 ・健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。		
7.【母子保健】結果情報等取込機能	-			0190525	OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができる。 1 OCRエンジンを組み込むことは不可とする。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照			x			

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
7.【母子保健】乳幼児管理	7.20. 結果情報等取込機能	-		0190526	事業ごとに、結果情報等の電子ファイルを一括して取り込みできること。 1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること 2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる			x	健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。		
7.【母子保健】乳幼児管理	7.20. 結果情報等取込機能	-		0190527	エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。			x	健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。		
7.【母子保健】乳幼児管理	7.19. 帳票出力機能	7.19.1.		0190349	母子カード（母子カルテ）が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。母子カードには妊娠届と乳児の情報が出力できること。			x	出生時の情報から各健診結果を一覧で確認するための帳票機能を想定。		

健康管理システム

小項目には機能ID(旧)のIDを設定している。

【実装区分】：実装必須機能、：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定履歴 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	健康管理システム	実装区分		要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
							母子保健 (基幹医療以外)	母子保健 (基幹医療のみ)			
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.1.訪問情報管理機能	8.1.1.	-	0190350	訪問情報を管理(登録、修正、削除、照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_08.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー」の[母子保健_訪問申込情報]および[母子保健_訪問結果情報]参照			×			
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.1.訪問情報管理機能	-	-	0190528	以下を自動計算できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_08.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー」の以下参照 [母子保健_訪問結果情報]：EPDS評価点数 [母子保健_訪問結果情報]：赤ちゃんへの気持ち評価点数			×			
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.1.訪問情報管理機能	-	訂正	0190607	訪問情報登録時、カウフ指數、パーセンタイル値の範囲は手入力の他に自動算出できること。 1. カウフ指數は身長・体重から自動計算できること。 2. 身長・体重・頭囲・胸囲のパーセンタイル値を自動計算できること			×			
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.1.訪問情報管理機能	8.1.3.	-	0190352	その他訪問に関する要件は以下に記載の要件を満たすこと。 機能・帳票要件_01.【共通】 1.7.訪問情報管理機能 1. 機能・帳票要件_01.【共通】1.7.訪問情報管理機能の各要件の実装区分に沿うことを必須とする			×	機能・帳票要件_01.【共通】1.7.訪問情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを目指として、1を記載している。		
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.2.相談情報管理機能	8.2.1.	-	0190353	相談情報を管理(登録、修正、削除、照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_08.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー」の[母子保健_個別指導申込情報]および[母子保健_個別指導結果情報]参照			×			
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.2.相談情報管理機能	8.2.2.	-	0190354	その他相談に関する要件は以下に記載の要件を満たすこと。 機能・帳票要件_01.【共通】 1.8.健康相談情報管理機能 1. 機能・帳票要件_01.【共通】1.8.健康相談情報管理機能の各要件の実装区分に沿うことを必須とする			×	機能・帳票要件_01.【共通】1.8.健康相談情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを目指として、1を記載している。		
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.3.教育情報管理機能	8.3.1.	-	0190355	教育情報を管理(登録、修正、削除、照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_08.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー」の[母子保健_集団指導申込情報]および[母子保健_集団指導結果情報]参照			×			
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.3.教育情報管理機能	8.3.2.	-	0190356	その他教育に関する要件は以下に記載の要件を満たすこと。 機能・帳票要件_01.【共通】 1.9.教育情報管理機能 1. 機能・帳票要件_01.【共通】1.9.教育情報管理機能の各要件の実装区分に沿うことを必須とする			×	機能・帳票要件_01.【共通】1.9.教育情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを目指として、1を記載している。		

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (健診医療以外)	母子保健 (健診医療のみ)			
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.4.帳票出力機能	8.4.1.		0190357	訪問票(フェイスシート)が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			x	訪問時に対象児の出生情報等を確認するための帳票を想定。		
8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	8.4.帳票出力機能	8.4.2.		0190358	個人の経過記録表が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。 1 「訪問」「相談」問わず台帳に出力できること。			x	訪問、相談、教育実施時に対象児の健診結果や指導歴を確認することを目的に出力する帳票を想定。		

健康管理システム

小項目には機能ID(旧)のIDを設定している。

【実装区分】：実装必須機能、：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定履歴 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
9.【母子保健】養育医療管理機能	9.1.申請情報管理機能	9.1.1.	-	0190359	養育医療の申請情報を管理(登録・変更・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_09.【母子保健】養育医療管理」[養育医療申請情報]参照 1 徵収基準月額は、階層区分をもとにシステムで自動設定できること		×		養育医療全般に関して、政令市や中核市等で一部運用を行っているがそれ以外の自治体についてはほぼ運用を実施していない状況である。上記状況を鑑みて標準オプション機能としている。 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 12 母子保健法による養育医療の給付又は養育医療に要する費用の支給に関する情報		
9.【母子保健】養育医療管理機能	9.1.申請情報管理機能	-	-	0190529	以下を自動計算できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_09.【母子保健】養育医療管理」の以下参照 [養育医療申請情報]：徴収基準月額(加算考慮)		×				
9.【母子保健】養育医療管理機能	9.1.申請情報管理機能	9.1.2.	-	0190360	養育医療の申請情報登録時、受給者番号は手入力の他に自動算出(連番等)もできること。		×				
9.【母子保健】養育医療管理機能	9.1.申請情報管理機能	9.1.3.	-	0190361	養育医療の申請情報登録時、階層区分は手入力の他に自動算出もできること。 1 養育医療の階層区分マスタを参照し、地方税の額から階層区分を自動判定できること		×				
9.【母子保健】養育医療管理機能	9.1.申請情報管理機能	9.1.6.	-	0190363	養育医療の申請情報入力時に住民毎に以下の情報の参照ができること。 ・住基情報 ・世帯情報 ・税情報		×				
9.【母子保健】一覧管理機能	9.2.申請情報一覧管理機能	9.2.1.	-	0190365	養育医療の申請情報を一覧で確認できること(EUCができること)。		×				
9.【母子保健】一覧管理機能	9.2.申請情報一覧管理機能	9.2.2.	-	0190366	申請情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと		×				
9.【母子保健】判定結果管理機能	9.3.判定結果管理機能	9.3.1.	-	0190367	判定結果情報を管理(登録・変更・削除・照会)できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_09.【母子保健】養育医療管理」[養育医療申請情報]参照		×		管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 12 母子保健法による養育医療の給付又は養育医療に要する費用の支給に関する情報		
9.【母子保健】判定結果管理機能	9.3.判定結果管理機能	9.3.2.	-	0190368	判定結果情報を登録時、診療予定期間及び有効期間の開始日と終了日の整合性チェック(エラー・アラート)ができること。		×				

大項目	中項目	小項目	改定履歴 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)			
9.【母子保健】養育医療管理	9.4.実施情報管理機能	9.4.1.		0190369	養育医療実績情報を管理(登録・変更・削除・照会)できること 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_09.【母子保健】養育医療管理」[養育医療実績情報]参照		x		管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 12 母子保健法による養育医療の給付又は養育医療に要する費用の支給に関する情報		
9.【母子保健】養育医療管理	9.4.実施情報管理機能	9.4.2.		0190370	養育医療実績情報を登録時、診療年月が医療券の有効期間内であるかチェック(エラー・アラート)できること。		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.4.実施情報管理機能	-		0190530	養育医療実績情報を登録時、同一の給付情報が既に登録済みでないかチェック(エラー・アラート)できること。 1 診療年月、医療機関、入院・入室・通院別が同一の給付情報の重複について確認すること 2 レセプト区分が過誤・返戻・再審査の場合は除外		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.4.実施情報管理機能	9.4.3.		0190371	養育医療実績情報は国保連合会から送付される医療給付データを使用して登録できること。		x		国保連合会の医療給付データに関しては都道府県で仕様が異なるケースが想定されることから標準オプション機能としている。		
9.【母子保健】養育医療管理	9.4.実施情報管理機能	-	補記	0190531	養育医療実績情報は支払基金から送付される医療給付データを使用して登録できること。		x		ファイル読み込みの対象となるファイルには、社会保険診療報酬支払基金より提供される連名簿(CSV形式)とする。		
9.【母子保健】養育医療管理	9.4.実施情報管理機能	9.4.4.		0190372	医療給付データ取込時にエラーチェックを行い、エラーリストを出力できること。 1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること 2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.5.実施情報一覧管理機能	9.5.1.		0190374	養育医療給付実績を一覧で確認できること(EUCができること)。		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.5.実施情報一覧管理機能	9.5.2.		0190375	申請情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。 1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.5.実施情報一覧管理機能	9.5.3.		0190376	養育医療給付決定情報を一覧で確認できること(EUCができること)。		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.6.帳票出力機能	9.6.1.		0190377	帳票詳細要件01 「養育医療給付台帳」の出力ができること。		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.6.帳票出力機能	9.6.2.		0190378	帳票詳細要件02、03 「養育医療券」の出力ができること。		x				

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
						健康管理システム	母子保健 (健診医療以外)	母子保健 (健診医療のみ)			
9.【母子保健】養育医療管理	9.6.帳票出力機能	9.6.3.		0190379	養育医療給付決定通知書の出力ができること(機能ID0190126に準じて出力)。 1 保護者及び医療機関向けの送付用シールの出力も含む		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.6.帳票出力機能	9.6.4.		0190380	却下となった方への通知が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。		x				
9.【母子保健】養育医療管理	9.6.帳票出力機能	9.6.5.		0190381	継続協議承認書、継続協議承認書送付分(保護者・医療機関宛)が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。		x				

健康管理システム

小項目には機能ID(旧)のIDを設定している。

【実装区分】 : 実装必須機能、: 標準オプション機能、×: 実装不可機能

大項目	中項目	小項目 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
10.【予防接種】対象者管理								
10.【予防接種】対象者管理	10.1.接種対象者抽出機能	10.1.1.	削除	0190382 予防接種種類>接種回数ごとに接種対象者を、指定条件で抽出し、一覧を確認できること(EUCができること)。 1 各接種の接種／罹患を参照した抽出がされること 2 生涯接種可能回数を参照した抽出がされること 3 同一接種種類の接種間隔を参照した抽出がされること 4 異なる接種種類の接種間隔を参照した抽出がされること			<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システム側での勧奨対象者抽出フローとなり、健康管理システム側での対象者抽出機能が不要であることから、機能を削除了。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.接種対象者抽出機能	-	削除	0190532 機能ID0190382に加え、以下ができること。 1 身体障害者手帳情報を参照した抽出がされること。				令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.接種対象者抽出機能 勧奨管理機能	10.1.2.	修正	0190384 資格情報を参照し、自己負担減免対象者を抽出できること(EUCができること)。 ・住民税 ・生活保護			<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 健康管理システム側での対象者抽出機能機能を削除することに伴い、中項目名を変更した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.接種対象者抽出機能	10.1.3.	削除	0190385 新型コロナワクチンの対象者情報について、ワクチン接種記録システム(VRS)への情報提供用ファイルが作成できること。 1 IFIDはデジタル庁発出の事務連絡内、「別紙」データフォーマット「接種対象者登録」に規定		VRSへの対象者情報連携に関しては、住民登録台帳もしくは予防接種台帳のいずれかから連携を行う方針となるため、標準オプション機能としている。	VRSにおいて令和6年度以降の定期接種に係る登録機能が廃止されていること、また、新型コロナワクチンについても予診情報・予防接種記録管理システムでの管理対象となっていることから、機能を削除了。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨管理機能		新規追加	0190608 JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムに予防接種対象者情報提供後、予診情報・予防接種記録管理システムで予防接種対象者ごとに採番された予防接種管理番号の情報を受領し確認できること。 1 「IFID 002 予防接種管理情報の受信」に準拠すること		・マイナポータルで勧奨する対象者リストを地方自治体で確認し、必要に応じてリストの加除を行う機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムで採番された予防接種管理番号を、地方自治体が健康管理システムで確認するために必要な機能であることから新規追加した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨管理機能		新規追加	0190609 JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムから、勧奨対象候補者リスト受領し確認できること。 1 勧奨対象者の加除ができること 2 「IFID 007 仮名あり者勧奨対象リストの受信」に準拠すること		・マイナポータルで勧奨する対象者リストを地方自治体で確認し、必要に応じてリストの加除を行う機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムで抽出された勧奨対象候補者リストを、地方自治体で確認する運用の場合に必要な機能であるため新規追加した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨管理機能		新規追加	0190610 JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理システムから、除外者とされているリストを受領し確認できること。 1 「IFID 009 除外者リストの受信」に準拠すること		・上記機能で受領する「勧奨対象候補者リスト」には除外者が含まれないため、自治体において、除外される対象者を把握するための機能である。		令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨機能		新規追加	0190611	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、健康管理システムで編集した勧奨対象候補者リストを、予診情報・予防接種記録管理システムに提供できること。 1 「IFID 007 仮名あり者勧奨対象リストの受信」に準拠すること (上記IFは予予・請求システム 健康管理システムのIFであるが、 尚未のところ想定である。)		・地方自治体で編集した対象者リストを、予診情報・予防接種記録管理システムに返却する機能である。		令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨機能		新規追加	0190612	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、マイナポータルで勧奨した接種勧奨結果情報を、予診情報・予防接種記録管理システムに要求できること。 1 「IFID 005 接種勧奨結果の要求」に準拠すること		・マイナポータルで勧奨した結果を、健康管理システムで確認できる機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> マイナポータルで勧奨した結果を健康管理で活用可能とするために必要な機能であるため新規追加した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨機能		新規追加	0190613	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、マイナポータルで勧奨した接種勧奨結果を、予診情報・予防接種記録管理システムから、受領し確認できること。 1 「IFID 006 接種勧奨結果の受信」に準拠すること		・マイナポータルで勧奨した結果を、健康管理システムで確認できる機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> マイナポータルで勧奨した結果を健康管理で活用可能とするために必要な機能であるため新規追加した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨機能		新規追加	0190614	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、マイナポータルでの勧奨を実施しない勧奨対象者リストを、予診情報・予防接種記録管理システムから、受領し確認できること。 1 「IFID 008 仮名なし者・全量勧奨対象リストの受信」に準拠すること		・マイナポータルでの勧奨を実施しない勧奨対象者リストを、予診情報・予防接種記録管理システムに要求し、健康管理システムで受領・確認できる機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> マイナポータルでの勧奨を実施しない勧奨対象者リストに対して、地方自治体で勧奨を実施する際に必要な機能であるため式追加した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.1.勧奨機能		新規追加	0190615	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、マイナポータルでの勧奨を実施しない勧奨対象者リストに対して、健康管理システムで勧奨した結果情報を、予診情報・予防接種記録管理システムに提供できること。 1 「IFID 006 接種勧奨結果の送信」に準拠すること				令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	10.2.1.	修正	0190386 0190616	住民ごとに予診票発行情報の管理(登録・更新・削除・照会)ができること。 1 新型コロナワクチンの接種券—風しんの追加的対策のクーポン券も含まれる 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予診票発行情報]参照		【対象者であることを確認できる地方自治体が発行する何等かの帳票】を便宜的に「予診票」と表記している。接種券等、他に該当する帳票がある場合はそちらが該当することとなり、適宜読み替えを行うこと。「10.2.個別発行機能」についてすべて同様とする。 例:新型コロナワクチンの場合、対象者確認用帳票は接種券であるため、予診票ではなく接種券に関する情報管理となる。	新型コロナワクチン定期接種化に伴い、臨時接種(新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き)に基づく記載を削除した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	10.2.1.		0190387	予診票発行情報を一括で登録できること		ファイル取込ではなく、オンライン上で複数件数を同時登録する機能である。		
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	10.2.2.		0190388	予診票発行時に、各接種情報を参照可能であること。				

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	-		0190551	予診票発行時に、接種資格に影響する資格情報の確認ができること。 ・身体障害者手帳				
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	-		0190535	予診票発行時に、自己負担金に影響する資格情報の確認ができること。 ・住民税 ・生活保護				
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	-		0190552	予診票発行時、同一予防接種が接種済み（二重接種）かチェックを行い、既に接種済みの場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。 1 他自治体での接種情報も含めてチェックができること 2 生涯接種可能回数を踏まえた（二重接種が不可の範囲を）チェックとすること。たとえば、日本脳炎のように1回ずつ接種可能な複数の回数がある場合は、同一回数が接種済みかをチェックする。高齢者インフルエンザのように、生涯で同一回数を複数回接種可能な場合は、同一年度内の接種歴のみチェックとすること				
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	-		0190553	予診票発行時、接種対象が罹患済みかチェックを行い、既に罹患済みの場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。				
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	-		0190554	対象年齢（有効期限）のチェックを行い、不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）できること。				
10.【予防接種】対象者管理	10.2.個別発行機能	10.2.3.	削除	0190389	他市町村・医療機関等への接種依頼の管理（登録・更新・削除・照会）ができること。 【管理項目】 「（別紙2-2）管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[他市町村・医療機関等への接種依頼]参照			<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 全国における集合契約により、依頼書による運用がなくなるため、機能を削除した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.3.帳票出力機能	10.3.1.	修正	0190394 0190617	予診票が 출력できること（機能ID0190126に準じて出力）。 1 接種対象者番号を識別できる情報を印字できること		マイナポータルでの勧奨を実施しない対象者への送付や再発行を想定した機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 地方自治体で発行した予診票を医療機関に持参した際に個人特定が可能となるよう、接種対象者番号を識別できるものを印字する要件を追加した。 旧機能IDは0190391である。	令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
10.【予防接種】対象者管理	10.3. 帳票出力機能	-	補記	0190536	予診票が出来ること(機能ID0190126に準じて出力)。 1 定期接種実施要領に基づいた多言語での出力に対応できること		・マイナポータルでの勧奨を実施しない対象者への送付や再発行を想定した機能である。 ・地方自治体によって必要となる言語が異なることが想定されるため、定期接種実施要領で示されている言語すべてに対応している必要はない。日本語以外に1言語以上対応できれば要件を満たしているとは言える。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予防接種事務デジタル化により、勧奨フローが変更となるため、補足を追記した。	
10.【予防接種】対象者管理	10.3. 帳票出力機能	10.3.2.	修正	0190392 0190618	予診票貼付シールが出来ること(機能ID0190126に準じて出力)。 1 接種対象者番号を識別できる情報を印字できること		マイナポータルでの勧奨を実施しない対象者への送付や再発行を想定した機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 地方自治体で発行した予診票を医療機関に持参した際に個人特定が可能となるよう、接種対象者番号を識別できるものを印字する要件を追加した。 旧機能IDは0190392である。	標準オプション機能であるため未規定
10.【予防接種】対象者管理	10.3. 帳票出力機能	10.3.3.	補記	0190393	案内(通知)が出来ること(機能ID0190126に準じて出力)。		マイナポータルでの勧奨を実施しない対象者への送付や再発行を想定した機能である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予防接種事務デジタル化により、勧奨フローが変更となるため、補足を追記した。	
10.【予防接種】対象者管理	10.3. 帳票出力機能	10.3.4.	削除	0190394	新型コロナワクチンの接種券(接種券(兼)接種済証)が出来ること。 1 接種券(兼)接種済証の接種済証まで含む 帳票詳細要件02、03 新型コロナワクチン接種の接種券		初回接種の接種券について、3回目を単独の用紙で印刷する運用の場合は、追加接種(帳票詳細要件03)の様式を参考すること。	新型コロナワクチン定期接種化に伴い、臨時接種(新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き)に基づく記載を削除した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.3. 帳票出力機能	10.3.5.	削除	0190395	新型コロナワクチンの接種券(接種券一体型予診票)が出来ること。 1 接種券一体型予診票の接種券部分が当要件に該当する 帳票詳細要件01 新型コロナワクチン接種の接種券				令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.3. 帳票出力機能	10.3.5.	削除	0190396	新型コロナワクチンの予診票が出来ること。 1 接種券一体型予診票の接種券部分以外が当要件に該当する 帳票詳細要件04 新型コロナワクチン接種の予診票				令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
10.【予防接種】対象者管理	10.3.帳票出力機能	10.3.6.	削除	0190397	新型コロナワクチンの接種済証が印刷できること。 1 接種券一体型予診票の場合に、接種券とあわせて発行する接種済証が当要件に該当する。(接種後の証明書類はVRSの機能、機能ID0190422、機能ID0190423のいずれかを使用すること。) 帳票詳細要件06、07 新型コロナワクチンの接種済証				令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.3.帳票出力機能	10.3.7.	削除	0190398	予防接種実施依頼書を出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。			<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 全国における集合契約により、依頼書による運用が不要となる想定であるため、機能を削除した。	令和8年4月1日
10.【予防接種】対象者管理	10.3.帳票出力機能	10.3.8.		0190399	風しん追加的対策におけるクーポン券が出力できること。 帳票詳細要件05 風しん追加的対策クーポン券 1 帳票詳細要件及び帳票レイアウトは、案内文書との統合様式にて示す。案内文書とクーポン券が別用紙(長形3号封筒用サイズ)の場合、クーポン券部分が様式を満たしていればよい。(長形3号封筒用サイズの帳票詳細要件及び帳票レイアウトは割愛している)				

健康管理システム

小項目には機能ID(旧)のIDを設定している。

【実装区分】 : 実装必須機能、 : 標準オプション機能、 × : 実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
11.【予防接種】接種情報管理									
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.1.	修正	0190400 0190619	<p>住民ごとに予防接種情報を管理(登録・更新・削除・照会)できること。</p> <p>1 風疹抗体検査実績、罹患情報を管理する機能である。</p> <p>1 「予防接種情報」には、接種の結果だけではなく、予診や罹患等の情報も含む。以降要件についても同じ。</p> <p>2 他自治体で受けた接種情報についても管理が行えること</p> <p>【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_11.【予防接種】接種情報管理」の以下参照 [各種予防接種の接種実績] [風疹抗体検査実績] [罹患情報]</p>		<p>管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照 84 予防接種法による予防接種の実施に関する情報</p>	<p><3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 各種予防接種の接種実績は、医療機関から予診情報・予防接種記録管理システムへの登録を想定しており、健康管理システムで登録する運用はなくなるため、照会のみとなるため修正した。 旧機能IDは0190400である。</p>	令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	-	新規追加	0190620	<p>住民ごとに、予診情報・予防接種記録管理システムから取得した接種記録を表示できること。</p> <p>1 データの参照、取り込みは問わず、照会した情報を健康管理システムで利用できること</p> <p>【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_11.【予防接種】接種情報管理」の以下参照 [各種予防接種の接種実績]</p>		管理項目は今後IFに変更される予定である。	<p><3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 各種予防接種の接種実績は、医療機関から予診情報・予防接種記録管理システムへの登録を想定しており、健康管理システムで登録する運用はなくなるため、照会機能を新規追加した。</p>	令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.3.		0190402	同一世帯員の予防接種情報を参照できること。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.4.		0190403	照会時に接種可能時期に完了していない予防接種が確認できること。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.6.	削除	0190405	<p>予防接種情報を一括で登録できること。</p> <p>1 入力に際して、次の項目はバーコードを使用した登録が行えること。 ・宛名番号 ・予防接種の種類 ・接種回数</p>		<p>・予診票に記載される情報のうちバーコード化が可能と想定される項目を定義している。 ・ファイル取込ではなく、オンライン上で複数件数を同時登録する機能である。</p>	<p><3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予防接種記録情報は、医療機関から予診情報・予防接種記録管理システムへの登録を想定しており、健康管理システムで登録する運用はなくなるため、要件を削除了した。</p>	令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	-	削除	0190537	<p>予防接種情報を連続で登録できること。</p> <p>1 入力に際して、次の項目はバーコードを使用した登録が行えること。 ・宛名番号 ・予防接種の種類 ・接種回数</p>		複数件数を同時登録するのではなく、予防接種の種類や接種日等を一度入力すれば、2件目以降入力を省略して連続的に単件登録できるような機能である。		令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.7.	削除	0190406	<p>OCR処理等を介して、予防接種情報を電子化したファイルの取り込みができる。</p> <p>1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。 2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること 3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる</p>		<ul style="list-style-type: none"> 1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。 OCR機能を用いたデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 		令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.8.	削除	0190407	<p>OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを電子ファイルで保存し、参照ができること。</p> <p>1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。</p> <p>【管理項目】 「(別紙2-2) 管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照</p>				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.9.	削除	0190408	<p>予防接種情報ファイルを一括して取り込みできること。</p> <p>1 新型コロナワクチンに関しては、ワクチン接種記録システムから提供されるファイルの場合もある。IFはデジタル化発出の事務連絡内、【別紙】データフォーマット「予防接種台帳向け出力」に規定 2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること。 3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる</p>				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.10.	削除	0190409	エラー対応後再度取込処理を実施できること。				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.11.	削除	0190410	<p>予防接種情報登録時、前回接種歴との間隔チェックを行い、間隔が不正の場合は整合性チェック(エラー・アラート)できること。</p> <p>1 同一接種種類の接種間隔についてチェックを実施すること 2 異なる接種種類の接種間隔についてチェックを実施すること 3 チェックは予防接種実施規則および定期接種実施要領に基づいていること 4 間隔チェックが行えないような場合(前回接種歴等必要情報が欠損している、遡りで結果を登録する等)についても、間隔不正の対象となること。</p>				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.12.	削除	0190412	予防接種情報登録時、対象年齢のチェックを行い、接種日時点年齢が不正の場合は整合性チェック(エラー・アラート)できること。				令和8年4月1日

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.12.	削除	0190413	予防接種情報登録時、対象年齢のチェックを行い、接種日時点年齢が不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができる。 1 長期療養等、特例により期間を延長して接種を受けたものが考慮できること				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	-	削除	0190538	予防接種情報登録時、接種日時点で住民であるかチェックを行い、住民でなかつ場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができる。				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	-	削除	0190539	予防接種情報登録時、予診票の発行が行われているかチェックを行い、発行されていない場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができる。		「予診票」の定義については機能ID0190386を参照すること。		令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	-	削除	0190540	予防接種情報登録時、予防接種の種類・製造販売業者（ワクチンメーカー）・接種液の製造番号（Lot番号）の整合性が取れているかチェックを行い、不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができる。				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.13.	削除	0190414	接種間隔や対象年齢が不正な状態で登録された予防接種情報を一覧で確認できること（EUCができること）。				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	11.1.14.	削除	0190415	予防接種情報登録時、同一予防接種が接種済み（二重接種）かチェックを行い、既に接種済みの場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができる。 1 他自治体での接種情報も含めてチェックできること 2 生涯接種可能回数を踏まえた（二重接種が不可の範囲を）チェックとすること。たとえば、日本脳炎のように1回ずつ接種可能な複数の回数がある場合は、同一回数が接種済みかをチェックする。高齢者インフルエンザのように、生涯で同一回数を複数回接種可能な場合は、同一年度内の接種歴のみチェックとすること		1の他自治体での接種情報に関しては、情報照会や聞き取り等、把握できた場合に情報を登録しておくことで、チェックが行えることを想定している。		令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.1.接種情報管理機能	-	削除	0190555	予防接種情報登録時、接種対象が罹患済みかチェックを行い、既に罹患済みの場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができる。				令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.2.接種結果一括参照機能	11.2.1.		0190416	接種種類ごとに、接種結果情報を一覧で確認できること（EUCができること）。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.2.接種結果一括参照機能	-		0190541	複数接種種類まとめて、接種結果情報を一覧で確認できること（EUCができること）。				

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
11.【予防接種】接種情報管理	11.2.接種結果一括参照機能	11.2.2.		0190417	接種種類ごとに、未接種者を一覧で確認できること(EUCができること)。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.2.接種結果一括参照機能	-		0190542	複数接種種類まとめて、未接種者を一覧で確認できること(EUCができること)。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.2.接種結果一括参照機能	11.2.3.		0190418	接種情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.3.接種結果提供機能	11.3.1.	削除	0190419	新型コロナワクチンの接種情報について、ワクチン接種記録システム登録用のファイル作成ができること。 1.IFはデジタル庁発出の事務連絡内、「別紙」データフォーマット「予診票一括登録」に規定			VRSにおいて令和6年度以降の定期接種に係る登録機能が廃止されていること、また、新型コロナワクチンについても予診情報・予防接種記録管理システムでの管理対象となっていることから、機能を削除した。	令和8年4月1日
11.【予防接種】接種情報管理	11.4.健康被害救済制度	11.4.1.		0190420	健康被害救済制度について、申請から認定の状況を管理(登録・更新・削除・照会)できること。 【管理項目】 「(別紙2-2)管理項目_11.【予防接種】接種情報管理」[健康被害救済制度情報]参照		予防接種法に健康被害救済制度に関する内容が明記されていることに加え、今後新型コロナワクチン接種による健康被害状況が不透明であることから情報の管理要件を標準オプション機能として記載している。		
11.【予防接種】接種情報管理	11.4.健康被害救済制度	11.4.2.		0190421	健康被害救済制度について、申請から認定の状況を一覧で確認できること(EUCができること)。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.5.帳票出力機能	11.5.1.		0190422	接種履歴を証明する帳票(接種済証)を出力できること。 帳票詳細要件01 予防接種済証(定期) 帳票詳細要件02 予防接種済証(臨時)		・機能ID0190422,機能IDXXXXXXX(35行目の機能)は予防接種法施行規則にて定められている様式の出力機能である。任意様式の証明書類(例:母子手帳に代えられる子どもの履歴が一覧形式となっているもの等)の出力機能は、機能ID0190423となる。 ・機能ID0190422,機能IDXXXXXXX(35行目の機能),および機能ID0190423においては、予防接種法施行規則に基づき、当該地方自治体の事業として行った接種のみを出力(証明)する。(例えば、転入前の接種は対象外となる。新型コロナワクチンを当該地方自治体から接種券の発行を受けて職域接種した		
11.【予防接種】接種情報管理	11.5.帳票出力機能	-	訂正	0190621	接種履歴を証明する帳票(接種済証)を出力できること。 帳票詳細要件03 予防接種済証(臨時・英語版)				

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
11.【予防接種】接種情報管理	11.5.帳票出力機能	-	新規追加	0190622	JSONまたはCSVデータの自動API連携により、接種済証交付記録を予診情報・予防接種記録管理システムに提供できること。 1 「IFID 011 接種済証交付記録の送信」に準拠すること		という場合は、当該地方自治体の事業となるため、対象となる。→	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予診情報・予防接種記録管理システムやマイナポータル上で、接種済証を発行する機能が検討されているが、自治体窓口での紙での発行も残る想定である。窓口で発行した場合に、予診情報・予防接種記録管理システムで発行情報を管理するための機能を新規追加した。	標準オプション機能であるため未規定
11.【予防接種】接種情報管理	11.5.帳票出力機能	11.5.2.		0190423	個人の接種履歴を確認できる帳票(接種記録票)を出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.5.帳票出力機能	11.5.2.		0190424	個人の接種履歴を確認できる帳票(接種記録票)を出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。 1 定期接種実施要領に基づいた多言語での出力に対応できること。		地方自治体によって必要となる言語が異なることが想定されるため、定期接種実施要領で例示されている言語すべてに対応している必要はない。日本語以外に1言語以上対応できれば要件を満たしているとは言える。		
11.【予防接種】接種情報管理	11.5.帳票出力機能	11.5.3.		0190425	予防接種台帳を一覧で確認できること(EUCができること)。				
11.【予防接種】接種情報管理	11.5.帳票出力機能	11.5.4.	補記	0190426	未接種者勧奨通知が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。		予診情報・予防接種記録管理システムでの勧奨が中心となるが、市町村にて紙で勧奨する際に、当機能を使用する想定である。	<3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定> 予防接種事務デジタル化により、勧奨フローが変更となるため、補足を追記した。	
11.【予防接種】接種情報管理	11.5.帳票出力機能	11.5.5.		0190427	接種時期推奨表が出力できること(機能ID0190126に準じて出力)。 1 接種済の予防接種は、接種日を印字できること		接種時期推奨表とは、各予防接種を受ける標準的な接種時期等が一覧的に分かるようなものが想定される。具体的な様式・用途は任意である。		
11.【予防接種】接種情報管理	11.6.マスタ管理機能	11.6.1.		0190428	接種液に関する情報(接種種類、製造販売業者(ワクチンメーカー)、接種液の製造番号(Lot番号)等)をマスタ情報として管理(登録・更新・削除・照会)できること。				